【様式3】利益相反申告書

**利益相反申告書**

投稿論文に関連して、筆頭執筆者が開示すべきＣＯＩ関係にある企業等を項目ごとに記載する。

（投稿から過去1年間以内のCOI 状態を申告）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 該当の状況 | | （有の場合）企業・団体名の記載 |
| 区分 | 有無 |
| ① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職などの有無と報酬額（1 つの企業・団体から年間100 万円以上のものを記載） | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ② 株の保有と、その株式から得られる利益（1 つの企業の1 年間の利益が100 万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ③ 企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬（1 つにつき年間100 万円以上のものを記載） | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料など（1 つの企業・団体からの年間合計100 万円以上のものを記載） | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ⑤ 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料 | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（治験、委託受託研究、共同研究）など（1 つの企業・団体から支払われた総額が年間200 万円以上のものを記載） | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金（奨励寄付金）などの有無（1 つの企業・団体から支払われた総額が年間200 万円以上のものを記載） | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ⑧ 企業や営利を目的とした団体が提供する寄附講座、企業等からの寄付講座に所属している場合に記載 | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |
| ⑨ 研究、教育、診療とは無関係な旅行，贈答品など1 つの企業・団体から年間5 万円以上のものを記載 | 本人 | 無　・　有 |  |
| 親族 | 無　・　有 |  |

※親族とは配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者

※本利益相反申告書は投稿採用後、2年間保管されます

平成　　年　　月　　日

**筆頭著者：**　　　　　　　　　　　　　印

原稿番号 　　　　　　＊埼臨技会誌編集委員会記入